

ミラノ日本人カトリック教会

周りの畑に点在する花が満開の果樹は、悩みの多いこの人生を慰めてくれます。まさに、復活の兆しです。天災を煩った友のために祈りながら、心を込めて聖週間の典礼に与りましょう。

聖週間の行事

2011年

枝の主日(四月17日)

11.30 枝の行列のミサ Desio の庭

下記の案内を御覧ください(1)

聖木曜日(21日)18.00: 許しの秘跡、黙想、主の晩餐

主の晩餐の続きとして、ミサ後、自家製のパンの分かち合い(2)

聖金曜日(22日): 近所の教会で十字架の道行きに与りましょう

聖土曜日(23日): Desio の「福音と禪」の家において9.00から
19.00まで日の黙想(半日だけでも可能)

復活祭(24日):11.00 ミサ聖祭

赦しの秘跡(ルチアーノ神父):

- ドウオモ:水曜日と木曜日 07.00-10.00; 金曜日 07.00-10.00 と 12.00-15.00
- San Babila 教会:火曜日と金曜日 16.30-18.30
- 日本人教会:木曜日 15.00-18.00

(1)

枝の主日のミサの集会場は、ミラノの教会ではなく、去年のように Desio の Villa Vangelo e Zen です (Desio, Via Achille Grandi 41)。午前 11.15 - 30 到着。その直後、棕櫚の木の枝を刈り、庭の草原に枝の行列をし、ミサ聖祭を行います。ミサ後、持参の昼ご飯を分かち合います。食後の休憩した後、Carate Brianza の Basilica Romana を参拝、また緑の丘で「兎追いし、かの山。。。」を歌って、遠い日本に復活祭の挨拶を送りましょう。

(2)

聖木曜日のミサはイエス様の最後の晩餐を記念する尊いミサで、洗足を儀をもって始まります。出来る方は、家庭で持えた自家製のパンを持参していらっしてください。ミサ後、それを分かち合って、キリストの名によって兄弟・姉妹であることを喜び合いましょう。そして、全世界が一家族であるように祈りましょう。

枝の主日の持参食物と聖木曜日のパンつくりの相談はあかねさんをお願いします。

TEL 02.36522049 携 347. 0858566

ルチアーノ神父